

せとやきっず検定

問題15

赤津焼の反映に大きく結びついたものは何でしょう。

- ① ゆうやく ② 本焼き ③ 絵付け

【解説 P87】 伝統的工芸品に定められた7色のゆうやくは、「赤津焼」の反映に大きく結びついています。

①

問題16

一人前の焼き物職人になるために長い間しゅぎょうをしなくてはならないことを表す言葉は何でしょう。

- ① 手びねり三年、いこみ十年 ② いこみ五年、ろくろ五年 ③ 土ねり三年、ろくろ十年

【解説 P89】 一人前の職人になるためには、長い間しゅぎょうをしなくてはならないので、職人さんは自分のあとをついでくれる人が少なくなってきたことにこまっています。

③

問題17

焼き物を作るとき、ねん土をけずったりするときに使う道具は何でしょう。

- ① たないた ② へら ③ 手ろくろ

【解説 P90】 焼き物づくりの道具には、こて、へら、手ろくろ、なめし皮、しっぴきなどがあります。

②

問題18

焼き物を作るとき、湯のみなどの飲み口をなめらかにするための道具は何でしょう。

- ① えんごろ ② なめし皮 ③ 筆

【解説 P90】 焼き物づくりの道具には、こて、へら、手ろくろ、なめし皮、しっぴきなどがあります。

②

問題19

ろくろで形をととのえたねん土を、ろくろ台から切りはなすときに使う道具は何でしょう。

- ① はさみ ② カッターナイフ ③ しっぴき

【解説 P90】 しっぴきは、ろくろで形をととのえたねん土を、ろくろ台から切りはなすときに使う道具です。

③

問題20

昔、焼き物を作るときに使っていたかまのねんりょうは何でしょう。

- ① ガス ② 石油 ③ 石炭

【解説 P91】 昔は石炭をねんりょうに使っていたため、けむりで空が真っ黒になり、せんとく物がよごれて大変でした。

③

第10回 瀬戸焼検定子どもバージョン

せとやきっず検定

注意事項

- 問題は1～20まであります。
- 答えは黒えんぴつか黒ボールペンで。決められた欄に記入してください。
- 携帯電話などの電源は必ず切ってください。
- 1問5点で100点満点です。
- 70点以上を合格とします。



| 受験番号 | 学校名 | 学年 | 名前 |
|------|-----|----|----|
| | | 年 | |

実施日：令和5年11月23日(木・祝)

瀬戸商工会議所

もんだい もん ただ おも こた ばん ごう ひと
問題は20問です。正しいと思う答えの番号を一つえらんで、□のなかに書いてください。(例) ①

問題1

瀬戸で1200年以上も前にできた古い神社は何でしょう。

- ① 窯神社 ② 熊野神社 ③ 深川神社

③

【解説 P11】毎年お正月になると、多くの人々が深川神社におまいりに行きます。また、とても古い焼きものなども大切にしまっています。

問題2

焼き物でできた置物のことを何というでしょう。

- ① ノベルティ ② クラフト ③ ファインセラミック

①

【解説 P55】ノベルティ(焼き物でできた置物)は、昭和のはじめ(約80年前)から瀬戸でさかんにつくられました。

問題3

石こうの型にどろじょうのねん土を流しこむことを何というでしょう。

- ① たたら ② いこみ ③ ろくろ

②

【解説 P56】焼き物工場では、いこみ・上絵つけ・下絵つけ・ゆうやくがけ・焼成などの作業を分けて行っています。

問題4

瀬戸で作られた焼き物が日本全国にいきわたったしょうことして、茶わんやさらなどの焼き物は何と呼ばれているでしょう。

- ① せともの ② いもの ③ とうきもの

①

【解説 P57】今では、茶わんやさらなどを「せともの」と呼びますが、焼き物づくりがさかんな瀬戸で作られた焼き物が日本全国にいきわたってきたしょうこです。

問題5

焼き物をかまで焼くことを何というでしょう。

- ① 成形 ② 仕上げ ③ 焼成

③

【解説 P59】焼成は、その日の天気や気温を考えながら行います。

問題6

毎年9月の第2土曜日と日曜日に行われる加藤民吉に感しゃをするお祭りは何でしょう。

- ① 招き猫まつり ② せともの祭 ③ せと陶祖まつり

②

【解説 P77】せともの祭は、90年いじょうも続いている瀬戸市でもっとも大きなお祭りです。

問題7

加藤民吉がまつられている神社は何でしょう。

- ① 八幡神社 ② 陶彦神社(陶彦社) ③ 窯神社

③

【解説 P77】窯神社には、江戸時代に九州で磁器(焼き物の一種)の作り方を学び、瀬戸の焼き物づくりをふたたびさかんにした加藤民吉がまつられています。

問題8

藤四郎が道元というお坊さんのおともとして宋(今の中国)にわたったのは

何才のときでしょう。

- ① 20才 ② 27才 ③ 33才

①

【解説 P80】自分の作った陶器が中国の焼き物のようにうまく作れないことになやんでいましたが、宋(今の中国)へ行って焼き物の勉強をしようと決心して、20才のときに道元というお坊さんのおともとして宋にわたりました。

問題9

陶祖公園(瀬戸公園)にある六角形の陶器の柱の名前は何でしょう。

- ① 陶祖塔 ② 陶祖碑 ③ 陶祖柱

②

【解説 P80】陶祖碑は、陶祖公園(瀬戸公園)にあり、藤四郎のことを書いた六角形の陶器の柱で、焼き物で作られた碑としては国内最大級です。

問題10

藤四郎(加藤四郎左衛門景正)の作品として今に残っているのは深川神社の

狛犬となんでしょう。

- ① 湯呑み ② お神酒つぼ ③ 招き猫

②

【解説 P81】藤四郎の作品として今に残っているものは深川神社の狛犬とお神酒つぼだと言われています。

問題11

加藤民吉に磁器を作るようにすすめた役人はだれでしょう。

- ① 津金文左衛門 ② 上田源作 ③ 天中和尚

①

【解説 P82】津金文左衛門は、次男で家を継ぐことができず名古屋で農業をしていた民吉に磁器(焼き物の一種)を作るようにすすめました。

問題12

加藤民吉が磁器を学んだ場所はどこでしょう。

- ① 四国 ② 関東 ③ 九州

③

【解説 P82】九州の天草(熊本県)の寺にいる菱野村(今の幡山中学校の近く)出身の天中という和尚さんをたよって九州に出かけ、高浜の窯元の上田源作を紹介されました。

問題13

「ぶす」という顔料を使って青一色だけのこいうすいであらわされている

- 焼き物を何というでしょう。
- ① 美濃焼 ② 染付焼 ③ 常滑焼

②

【解説 P83】染付焼は青一色だけのこいうすいであらわされている磁器(焼き物の一種)のことです。

問題14

「赤津焼」が国の伝統的工芸品に指定されたのはいつでしょう。

- ① 昭和46年 ② 昭和52年 ③ 昭和59年

②

【解説 P85】「赤津焼」は昭和52年に、国の伝統的工芸品に指定されました。